

# 往年のGCドライバー スロットルレーシングレース

往年の名ドライバー達が集まってスロットルカーのレースが、東京・世田谷にある「等々カレーシング・パラダイス」で行われた。

## ■エントリードライバー&マシン



**津々見 友彦選手**  
第2回日本GPで4位入賞。その後さまざまなカテゴリーのレースに出場。  
マシン: 73年 ピロピタン ロータ212。



**鮎子田 寛選手**  
1973年、マキF-1で日本人として初めてエントリーを果たす。  
マシン: 72年 オンワード シェブロンB12P。



**北野 元選手**  
72年の富士インター200マイルで、RX-3を制しGT-Rに52勝目をもたらす。  
マシン: 74年 ユニベックス マーチ735。



**原 富治雄選手**  
F1を撮らせてはピカイチといわれる日本を代表するF1カメラマン。  
マシン: RONSON 2000。



**福士 克二選手 ※127**  
レースの大会組織運営や審査委員など、レース界を内側から支えてきた方。  
マシン: 73年 ONWARD シェブロン。



**長谷見 昌弘選手**  
1980年、全日本F-2、鈴鹿F-2、FP、富士GCで史上初の4冠を達成。  
マシン: 73年 ミノルタ マーチ735。



**寺田 陽次郎選手**  
ル・マンに長年挑戦し続ける“ミスター ル・マン”。1993、1998、1990年はクラス優勝。  
マシン: 73年 シグマGC 73。



**高橋 晴邦選手**  
1973年セリカLBターボで活躍。  
マシン: 73年 シグマGC 73。



**見崎 清志選手**  
元トヨタワークス。ツーリングカーを中心に長いキャリアの持ち主。  
マシン: 73年 粕谷総業 ロータT290。



**服部尚貴選手**  
フォーミュラーニッポンやスーパーGTなど数多くのカテゴリーで活躍。  
マシン: 78年 ノバ53S。



**道上 龍選手**  
スーパーGT、フォーミュラーニッポンなど様々なカテゴリーで活躍。  
マシン: 73年 TAKATA・童夢 シェブロンB23。

## ◆ささがレーシングドライバー

エントリーしたドライバーは、北野元選手、高橋晴邦選手、津々見友彦選手、寺田陽次郎選手、長谷見昌弘選手、鮎子田寛選手、見崎清志選手、原富治雄選手、福士克二選手、服部尚貴選手、道上龍選手と、そうそうたるメンバーが参加した。(服部選手と道上選手は現役です)

当日がスロットルカー初ドライブというドライバーもいたが、その辺はささが経験豊富なベテランのレーシングドライバーだけあり、数周練習走行しただけでスロットルカーのスピードに慣れ(これがけっこう速い)、コントローラーを巧みに操りマシンコントロールしています。さらに「俺のマシンはアンダーが強い」とか「高速コーナーで安定しないか

らセッティングを変えよう」なんて、セッティングの話になるのはささが。

さてレースの方は、練習走行をしたのち予選が行われ、参加ドライバーのみなさんは和気藹々とした雰囲気です。スロットルカーのドライブを楽しんでいる。しかし、いざ予選が始まると、現役を退いたといえ、やはりレーシングドライバー。“予選”の響きに反応したのか、顔つきが戦闘モードに切り替わった。

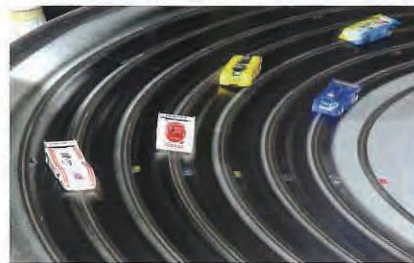
記念すべき初戦のポールポジションは、寺田陽次郎選手が獲得。決勝レースは、毎ヒートに一人ずつドライバーが入れ替わっていくという方式で、今回は全11ヒート、各ドライバーは、6ヒートの参加で行われた。この方式はスロットルカーならではのスタイルで、各ヒートでポイントが付き、6ヒートの合計が一番ポイントの少ない選手が優勝となる。

- 第1ヒート 好スタートを決めて終始リードを保った長谷見選手が1位、2位に道上選手、3位に北野選手。
- 第2ヒート 道上選手と長谷見選手が競り合い、1位、道上選手、2位、長谷見、3位、見崎選手。
- 第3ヒート 北野選手が飛び出し1位となったが、2位争いが白熱し、2位、見崎選手、3位、道上選手。
- 第4ヒート 北野選手が第3ヒートに続いて1位でゴール。2位、寺田選手、3位、長谷見選手。
- 第5ヒート レースを制したのは原選手で、2位、寺田選手、3位は北野選手。
- 第6ヒート 安定した速さをみせた寺田選手が1位。2位に津々見選手、3位は福士選手。
- 第7ヒート 第6ヒートに続いて寺田選手が2連勝。2位、高橋選手、3位、服部選手。
- 第8ヒート 大きな混乱も無く淡々としたレースとなった。このヒートを征したのは、1位、高橋選手、2位、服部選手、3位、福士選手。
- 第9ヒート 綺麗なスタートが切れ、誰が1位になってもおかしくないような接近戦を展開。1位、服部選手、2位、鮎子田選手、3位、福士選手が入った。
- 第10ヒート 高橋選手が1位となり、2位、見崎選手、3位、長谷見選手。

# GCレース スタート!



マシンセッティングで盛り上がり、いよいよ緊張のスタート! レースの展開はいかに…



毎ヒート熱戦が繰り広げられた。なかなか面白い展開になった。

ヒート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	Total	Ranking
1	長谷見	北野	高橋	津々見	寺田	見崎	原	福士	道上	服部	鮎子田	15	2
2	道上	長谷見	北野	高橋	津々見	寺田	見崎	原	福士	道上	服部	24	1
3	北野	長谷見	高橋	津々見	寺田	見崎	原	福士	道上	服部	鮎子田	24	2
4	高橋	北野	長谷見	津々見	寺田	見崎	原	福士	道上	服部	鮎子田	25	3
5	津々見	北野	高橋	長谷見	寺田	見崎	原	福士	道上	服部	鮎子田	26	4
6	寺田	北野	高橋	長谷見	津々見	見崎	原	福士	道上	服部	鮎子田	27	5
7	見崎	北野	高橋	長谷見	津々見	寺田	原	福士	道上	服部	鮎子田	28	6
8	原	北野	高橋	長谷見	津々見	寺田	見崎	道上	服部	鮎子田	福士	29	7
9	服部	北野	高橋	長谷見	津々見	寺田	見崎	道上	福士	鮎子田	原	30	8
10	鮎子田	北野	高橋	長谷見	津々見	寺田	見崎	道上	福士	原	服部	31	9
11	福士	北野	高橋	長谷見	津々見	寺田	見崎	道上	原	服部	鮎子田	32	10

ということで結果発表。現役ドライバーの若人さんは章典外ですが、往年の名ドライバーとともに楽しめたようです。



テールスライドしたシグマGC 73のインを刺すローラT290とマーチ735…かな?



優勝した寺田選手。書状と記念品をもらい思わず笑顔。



レースが始まると真剣な目つきでマシンをコントロール。さすがだ。



ストレートでも熾烈なバトルが展開された…



楽しい時間を過ごしたドライバーの皆さん、お疲れ様でした。

### GCシリーズ戦の開催は…

◆等々カレーシング・パラダイス  
PLAFITを製造販売している会社のサーキット。ボディ用のプラモデルも販売している。こちらはスロットカーを走らせるための場所で、1階は50m8レーンのハイスピードコース、2階はテクニカルコースとNASCAR用のオーバルコースの組み替えが可能。2階は貸し切OK。

〒158-0091 東京都世田谷区中町2-3-1  
Tel 03-5707-4352  
営業時間:14:00-24:00/火曜定休  
(土曜の夜はレースを開催)  
www.banproject.com/index\_j.html

M.F.C.  
70年代の富士GC(グランチャンピオン)シリーズのマシンを再現し、シリーズ戦や車両の販売などを行っている。  
http://www.purple.dti.ne.jp/cool/mfc\_top\_F.htm  
tamura@go-assistcom